

とりの一と 33号

今日のトリ「キセキレイ」



キセキレイ (スズメ目セキレイ科/体長20cm)

ハクセキレイ



セグロセキレイ



普通に見られるセキレイの仲間には、ハクセキレイ、セグロセキレイ、キセキレイの3種類があります。

生息場所を川で言うと以下の通りです。

- ・ハクセキレイは下流で都会派
- ・キセキレイは上流で自然派
- ・セグロセキレイは上記2種の間

牛久周辺ではハクセキレイが優勢で、セグロセキレイも普通に見られますが、キセキレイは冬鳥として少数見られる程度です。

「ピピッ、ピピッ」と鳴きながら、波状に飛行するところはハクセキレイとそっくりですが、キセキレイの声ははっきりと金属的で高い声なので、よく注意して聞いてみましょう。渓流の鳥というイメージが強いキセキレイですが、水辺であれば2000m以上の高山にまでやって来る鳥です。そういう場所でお馴染みの鳥に出会うのも楽しいですね。(文・写真：中村さん)



森のバードウォッチング報告

2011年12月18日(日) 9:00~11:20 *毎月第3日曜日に開催しています

【観察できた鳥 25種】

カワウ、アオサギ、チュウヒ、オオタカ、ノスリ、キジバト、コゲラ、ヒバリ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、タヒバリ、ヒヨドリ、モズ、ルリビタキ♪、シロハラ、ツグミ、ウグイス♪、エナガ、ヤマガラ、シジュウカラ、メジロ、ホオジロ、アオジ♪、カワラヒワ、シメ♪、ムクドリ、ハシボソガラス、ハシブトガラス



チュウヒ

牛久自然観察の森の バードウォッチング

2/19(日) 9:00~11:00

~冬鳥でにぎわう季節です!~

木の葉が落ちて見通しが良くなるこの季節は、絶好のバードウォッチングシーズン! お気軽にご参加ください。

- *参加無料、事前申込み不要
- *ネイチャーセンター玄関前集合
- *双眼鏡の無料貸出がございます
- *雨天中止



いろいろどり

牛久とりの会が、自主探鳥会で観察・撮影した鳥たち



左から
トラツグミ、カワセミ、ミサゴ、モズ、アメリカヒドリ

森の最低気温マイナス4℃の朝の寒気、快晴。落葉樹にはまだ少し葉が残っている。バッタの原では鳥影ほとんど無し。林間では飛び交う野鳥、逆光のため視認が難しい。コムラサキの池は氷結、コガモの姿や声はない。

観察舎では、ハリギリ実と柿の実にメジロが来ていた。群れで忙しく動いている。

ビートルズトレイルに出ると、ツグミの群れに会う。まだ群れで行動し、警戒心も強い。小野川対岸のはるか上空に、オオタカが円を描いている。気をとられている時、右側から真上を「ノスリ?」が飛翔して去った。やや大きめの個体だ。対岸上空に別のノスリが現れた。フィールドスコープの視野に捉え、その飛翔をしばらく追うことができた。やや風があったが、猛禽類をゆっくり観察できたのが嬉しい。

ネイチャーセンターに戻ると、餌台にヤマガラが来ていた。最後に、観察した鳥の名前を読み上げている時、「ノスリ?と思われた個体はトビではないか?」との意見が出た。写真判定の結果、「チュウヒ」と同定。チュウヒは牛久沼では良く見るが、自然の森で観察することは稀だ。

(文・写真: Nomura さん)

